

宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター / 日光市国際交流協会主催

国際交流都市

再発見! 日光

NIKKO

— 『まちづくりと観光開発』 を留学生と考える —

シンポジウム

2017

日時

12/16

土

10:00~13:00

場所

宇都宮大学 **峰**
キャンパス
大学会館2階 多目的ホール

10:00~10:05

開会あいさつ

佐々木 一隆 (国際学部長、宇都宮大学国際学部教授)

10:05~10:10

趣旨説明

重田 康博 (宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏副センター長)

10:10~11:00

第1部 講演

「日光市の栗山地域における地域おこし協力隊の活動と課題」

足野 吾一 日光市栗山地域おこし協力隊

「日光市の湯西川におけるまちづくりと観光開発」

伴 弘美 湯西川館本館 女将

11:10~12:10

第2部 留学生によるプレゼンテーション

「日光東照宮と栗山地域の「地域おこし」再発見!」

12:10~12:25

プレゼンテーションへのコメント

アンドリュウ ライマン

(宇都宮大学国際学部准教授、宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター員)

バーバラ モリソン

(宇都宮大学国際学部准教授、宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター員)

佐藤 正人

(日光市観光部観光交流課長、日光市国際交流協会事務局長)

12:25~12:55

質疑応答 (司会:重田 康博)

12:55~13:00

閉会あいさつ

田巻 松雄 (宇都宮大学国際学部教授、宇都宮大学国際学部附属多文化公共圏センター長)